



レグスがCDG<2487>株式の大量保有報告書を提出



東証1部のCDG<2487>について、レグスが1月7日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「発行者を提出者の持分法適用関連会社とし、強固な提携関係を構築することにより、提出者及び発行者の企業価値向上を図ること。なお、提出者は、発行者に対し、提出者が指名する2名の取締役を発行者の取締役として追加する権利を有し、2020年6月に開催される発行者の定時株主総会において、提出者が指名する者2名を発行者の取締役に選任することを提案する予定です。」によるもの。

報告書によると、レグスのCDG株式保有比率は、40.23%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2019年12月25日。